

群馬県作業療法士会 令和6年度 第3回理事会 議事録

日 時：2024年9月4日（水）19:00～20:40

会 場：Zoomによるオンライン開催

参加者：新井、石森、今村、小此木、勝野、木村、高坂、小林、柴田、関根、高橋、都丸、長谷川、山浦、吉岡、山口、李、（50音）監事：唐澤

I. 各部議事

1. 新井会長

- 1) 第26回群馬県作業療法学会が中止となったが、今後、災害による対応を整備していく必要がある。中止となった学会のプログラムについても合わせて検討していきたい。
- 2) 新井会長より、太田医療科学大学設置に係る当会としての要望並びに支援について、学校法人太田医療科学大学 理事長宛てに送付した。
2. 教育部 [担当：勝野・今村／報告者：教育部部長 今井卓也]

《報告事項》ブロック長会議 メールで随時審議を実施。

8/22にリモート会議を実施。

- 1) 令和5年度 現職者共通研修・選択研修・基礎ポイント研修

①現職者共通研修

現職者共通研修 「職業倫理」

日時：2025/1/22 講師：長谷川事務局長

上記内容で研修会の日程調整。

現職者共通研修 「作業療法における協業・後輩育成」

日時：2024/10/30 講師：都丸理事

上記内容で研修会を開催予定。

現職者共通研修 「事例報告と事例研究」 日

時：2024/11/13 講師：山下OTR

上記内容で研修会を開催予定。

現職者共通研修 「実践のための作業療法研究」

日時：2024/12/11 講師：近藤G長

上記内容で研修会を開催予定。

現職者共通研修 「保健・医療・福祉における地域支援」

日時：2024/11/20 講師：山口G長 上記内容で研修会案内を開催予定。現職者共通研修

「作業療法の可能性」 日時：2025/1/8 講

師：山口副会長 上記内容で研修会を開催予定です。

現職者共通研修 「日本と世界の作業療法の動向」

日時：未定 講師：新井会長

上記内容で研修会の日程調整。

②現職者共通研修現職者選択研修
「精神障害領域」

日時：未定 開催方法：未定

講師：米原OTR（上之原）、鈴木OTR（群馬医療）、

滝沢OTR（郡大病院）、大嶋OTR（ふくる）

上記内容で研修会の日程調整をしています。

3) 基礎ポイント研修基礎ポイント研修

「3Dプリンター×ハンドスプリントの可能性」

日時：2024/8/7 場所：オンライン開催

参加者：70名

講師：近藤OTR（群馬パース）、射場OTR（鳥取医大）

上記内容で開催しました。

研修会運営では特に大きなトラブルはなし。基礎ポイント研修「意思伝達装置について」

日時：2024/12/14 13:00～

場所：美原記念病院（対面開催）

講師：一場弘行（美原記念病院）

上記内容で研修会を開催予定です。

2) 令和6年度 新人症例発表会

日時：令和6年7月21日

会場：群馬医療福祉大学（対面開催）

統括：吉田OTR（群馬整肢療護園）

発表者：36名（査読希望者0名）

事例検討者：13名

非県士会員：5名 学生：13名

合計：96名（教育部スタッフは除く）

上記内容で開催しました。

研修会運営では特に大きなトラブルはなし。

次年度は東毛ブロックが担当予定のため、引き継ぎ業務を開始する。

3) その他

①県士会 HP の掲載削除について 各研修会開催日の翌日に粕川グループ長から事務局へ HP 掲載削除依頼をすることとする。

《審議事項》 なし

3. 広報部 [担当：都丸 部長 土岐]

《報告事項》

1) 公益事業グループ(グループ長:中澤)

・下半期の広報活動の方向性について部会を開催し検討予定。また他団体とのイベントを確認しコラボレーションできるかどうか検討予定。

2) ニュース編集グループ(グループ長:大脇)

7月号の発行が終了し、次回10月号の発行準備中。掲載記事等がある場合には、9月25日までにデータの送付をお願いしたい。

3) 広報企画グループ(グループ長:金子)

公益事業Gと合同で活動実施。各部と情報を共有し必要な外部情報の収集とまとめを行う。

《審議事項》 なし

4. 学術部 [担当：李・吉岡]

《報告事項》

1) 学術研究グループ (近藤グループ長) : なし

2) 学会支援グループ (秋山グループ長) なし

3) 機関誌編集グループ (糸井グループ長)

・機関誌、学会誌「ぐんま作業療法研究 vol. 27」印刷依頼した。8月下旬に納品予定。校正・編集作業スケジュールが押したのと、お盆休みで印刷業者も休みであったため発刊がギリギリになつた。

・機関誌投稿原稿は2編。

《審議事項》 なし

《理事会での意見》

機関誌のフォントが統一されていないことがあったため、今後業者による校閲作業の利用も含めて検討いただく。

5. 運転と作業療法特設委員会 [担当：李]

《報告事項》 なし

《審議事項》 なし

6. 福祉用具委員会 [担当：石森]

《報告事項》

1) 福祉用具相談支援システムおよび生活行為工夫情報事業の県士会員登録状況

令和6年8月29日時点において、福祉用具相談支援システムの登録者数は49件、相談件数は2件。生活行為工夫情報事業は1件であった。引き続き事業内容について周知していく。2) 福祉用具関連の研修依頼への対応について

伊勢崎佐波ケアマネジャーの会研修会より、福祉用具に関する研修依頼があった。実施は9月11日を予定しており、講師は美原記念病院石森卓矢とする。

3) 令和6年度補装具費支給制度書面ヒアリング

日本作業療法士協会を通じて、厚生労働省 障害保健福祉部 自立支援振興室より、補装具費支給基準告示の次期改定に向けての書面ヒアリングがあった。各ブロック長を通じて県士会員より意見を募ったが、意見があがらなかったため、群馬県作業療法士会からヒアリングの回答は提出しなかった。

《審議事項》 なし

7. 第26回群馬県作業療法学会 [報告者：今村雄二]

《報告事項》

群馬県作業療法学会は直前での判断で、中止となった。事前参加登録者は288名であった。支出等に関しては、広告費収入と相殺程度で抑えることが可能な見込みである。

《審議事項》

1) 一般演題に関して、誌上発表として認める形を学会実行委員としては、認めたいと思うがよろしいか？審議結果：一般演題を誌上発表として取り扱うこととする。日本作業療法士協会ポイントの取り扱いについては、OT協会に問い合わせを行う。

OT協会への問い合わせ結果がわかり次第、一般演題発表者へ個別に連絡していく。

8. 地域局 [担当：柴田・今村・小此木・山浦]

《報告事項》

1) 北中毛ブロック支部

9月19日に主任者会議をzoomで開催予定。

市町村配置事業などを地域作業療法推進部にお話しいただく予定。

また、学会支援の協力を願いしていく予定。

2) 東毛ブロック支部学会運営に関して協力して進めている→8月30日に学会を中止する判断をした。

3) 西毛ブロック支部

- ①西毛ブロック支部主催の研修を企画している。
- ②地域包括ケアフェスティバルで配布する広報媒体に関して、広報部と相談していく。

4) 全体

9月2日に地域OT推進部との合同会議を行う予定。

《審議事項》なし

9. 福利厚生部 [担当: 小此木, 部長 設楽]

《報告事項》

- 1) リレーフォーライフイベントにて一般参加者へのノベルティを配布していく。カイロ、ウエットティッシュ、お茶とともに作業療法士についてのパンフレットを配布していく。また、ビデオも参加者の一体感を出していくことや他団体へのアピール目的に作製を予定している。
- 2) 会員向けの不妊治療の啓発活動昨年度のアンケートにあった不妊治療について、厚労省で配布していたパンフレットを配布予定。部数が数部しかないため、コピーしたものの配布や資料のダウンロード方法の掲示をしていく。
- 3) 県学会でのライフケアイベントに関する研修
県学会にて群馬医療福祉大学の柳井先生を講師として、ライフケアイベントに関する研修としてワークショップを予定していく。福利厚生部でワークショップの運営を協力していく。
- 4) 県学会の優秀演題賞の審査について
審査を新井会長、牛込先生、小林先生にお願いしていたが、中止となったため、今後の対応について検討していく。

【審議事項】なし

10. 訪問リハビリテーション学術大会 in 群馬 [担当: 小此木]

《報告事項》

9月中旬に実行委員会開催予定。

プログラムは決まってきたが、当初の予定では開会式等で議員の挨拶を予定していたが、訪問リハビリテーション協会の意向として学術団体であることから政治家の挨拶はなしと理事会で決まった。群馬県の都合で大会議室が展示ホールへ変更になったが展示ホールの予算が莫大になっている。現在、予算削減に向けて調整している。

《審議事項》

- 1) 訪問リハ学会のバナーを訪問リハ学会終了まで、県士会ホームページへ掲載しても良いか。

審議結果: バナーのHP掲載を事務局で行っていく。

2) 学会の後援について、学会の運営は各士会で構成されるPOS連絡協議会が主体となっているが、POS連絡協議会が別団体と考えられるため、改めて後援依頼をしたいが良いか。

審議結果: 群馬県作業療法士会が訪問リハ学術大会 in 群馬の後援を行っていく。

11. 地域作業療法推進部 [担当: 高坂、吉岡]

《報告事項》

- 1) 地域包括ケア推進グループ(山口グループ長) ①7月20日に第1回地域支援事業会議がオンライン方式にて開催され当士会から新井会長、高坂理事、山口グループ長が参加した。また聴講者として地域局理事の方々にも参加していただき、配置事業に関する意見交換を行った。
②7月25日、8月23日に地域包括ケア推進グループ定例会議を開催した。
③8月20日に関東・信越Bブロック会議が開催され、高坂理事、山口グループ長が参加した。
④8月31日 ナイトセミナー「教えて! 身近な専門職! 病院・地域における生活支援の流れおよびMSWの役割」をオンライン形式にて開催した。41名の方にご参加いただいた。次回のナイトセミナーは、12月13日に開催する方向で調整している。

- 2) 認知症支援推進グループ(笹谷グループ長)

①第2回「認知症ケア資質向上のための研修会」を以下の通り実施予定である。

日付: 令和7年2月8日(土)

会場: たまごホール講師: 石井 利幸 氏(ひもろぎの園)・今井 喜子 氏(内田病院)・竹原 敦 氏(群馬パース大学)

※講義の途中に「認知症ステップアップ講座コンテンツ」紹介を実施予定である。

②8月27日 施設宛てにチラシの封入作業を「喫茶店シープ」で実施した。その後、研修会の広報先について検討をおこなった。

③7月28日、8月25日 「認知症の人と家族の会」のつどいに参加した。

④9月21日 家族の会主催の記念シンポジウムイベントの運営協力に参加予定である。

- 3) 精神科領域推進グループ(米原グループ長)

令和7年1月25日 研修会「精神科作業療法におけるOBP実践の工夫」(仮)を予定している。

講師：松岡太一氏(福井記念病院)

開催方法：ZOOM

4) 発達支援推進グループ（小田グループ長）

①外部専門家派遣事業依頼あり、2件受諾対応。

②7月28日 5歳児健診への作業療法士参画に関する情報交換会へ小田が参加した。

③8月21日、8月23日 研修会企画委員会を開催した。

④8月28日 第2回勉強会について打ち合わせを行った。

⑤第3回勉強会外部講師について検討している。竹澤小児科クリニック（前橋）の竹澤医師に講演を依頼する予定である。

⑥8月28日 第2回勉強会「どうしたらよかつたの？教えて先輩」を実施した。

講師：吉澤陽菜 矢吹葉澄 中嶋鮎 吉岡和哉

六本木温子 小田俊一

参加者：13名

《審議事項》

1) 地域包括ケア推進グループ日本作業療法士協会の重点項目である市町村担当者配置事業に関して、今後、各会員施設向けにアンケート調査を実施する予定である。地域局経由で連絡をお願いし、アンケートの回答には、施設主任者にご協力をいただきたい。

審議結果：地域局経由で施設主任者宛てにアンケートを実施していく。

2) 作業療法士の人材育成の一環として前橋市の地域ケア個別会議を見学させていただけること。主対象は、職場が前橋市にある者とし、見学者の募集案内は、県士会のメーリングリストを用いて市内の施設へ連絡する形で良いか。

審議結果：主対象は、職場が前橋市にある者とし、見学者の募集案内は、県士会のメーリングリストを用いて市内の施設へ連絡する形ですすめていく。

12. 事務局 [担当：長谷川・石森]

《報告事項》

1)各部局 部員名簿について

来年度共有ボックスなどで運用を検討していく。

2)委嘱状の発行・名簿について

委嘱状については9月中に発送を予定している。

名簿については10月発送を予定している。

3)上毛新聞 SDG s記事掲載の通知文書について

通常、147万円のところ33万円で団体におけるSDGsの取り組みについて上毛新聞に記事掲載（カラー）が可能とのこと。

《審議事項》なし

その他連絡事項：次回理事会予定令和6年11月27日（水）19:00～